

新型コロナウイルス感染症の拡大による 水道事業経営への影響について ③

令和4年10月検針分（主に8・9月使用分）

用途別の影響

令和4年10月分の検針データ(減額前)を令和元年から令和3年までの同月と比較しました。前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約39,400m³で2.9%、料金は約351万円で2.7%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約4,400m³で1.5%、料金は約130万円で1.9%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約43,800m³で2.6%、料金は約481万円で2.4%、それぞれ減となっています。

緊急事態宣言の影響が大きく表れていた令和2年度との比較でも減となり、コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約55,800m³の増、25mm以上の水量は約20,300m³の減、料金合計は約1万円の微増となっています。

区分		10月検針分(8・9月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m ³)	1,329,905	295,277	1,625,182
	料金(税抜き:円)	128,315,375	66,740,070	195,055,445
	単価(円)	96.48	226.03	120.02
対R3増減	水量(m ³)	-39,386	-4,409	-43,795
	増減率	-2.88%	-1.47%	-2.62%
	料金(税抜き:円)	-3,509,685	-1,302,650	-4,812,335
	増減率	-2.66%	-1.91%	-2.41%
	単価(円)	0.21	-1.02	0.27
対R2増減	水量(m ³)	0.22%	-0.45%	0.22%
	増減率	0.22%	-0.45%	0.22%
	水量(m ³)	-64,368	-21,919	-86,287
	増減率	-4.62%	-6.91%	-5.04%
	料金(税抜き:円)	-6,653,265	-5,248,790	-11,902,055
対R1増減	増減率	-4.93%	-7.29%	-5.75%
	単価(円)	-0.32	-0.93	-0.90
	増減率	-0.33%	-0.41%	-0.75%
	水量(m ³)	55,756	-20,343	35,413
	増減率	4.38%	-6.45%	2.23%
R3検針結果	料金(税抜き:円)	5,000,615	-4,989,095	11,520
	増減率	4.06%	-6.96%	0.01%
	単価(円)	-0.30	-1.24	-2.67
	増減率	-0.31%	-0.55%	-2.17%
	水量(m ³)	1,369,291	299,686	1,668,977
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	料金(税抜き:円)	131,825,060	68,042,720	199,867,780
	単価(円)	96.27	227.05	119.75
	水量(m ³)	1,394,273	317,196	1,711,469
R1検針結果	料金(税抜き:円)	134,968,640	71,988,860	206,957,500
	単価(円)	96.80	226.95	120.92
	水量(m ³)	1,274,149	315,620	1,589,769
	料金(税抜き:円)	123,314,760	71,729,165	195,043,925
	単価(円)	96.78	227.26	122.69

口径別の対前年変動率

使用水量、料金ともに25、40、75、150 mmで増となりました。大口径の一部の事業所は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっており、**料金収入の減少は7か月連続、その合計額は、約2,940万円（前年比△2.3%）**となっています。

